

FM.クマガヤ株式会社 第27回番組審議会議事録

- 1 開催年月日 令和7年10月30日(木)12時00分～13時00分
- 2 開催場所 和とう肥塚店
- 3 委員出席
委員総数 5名
出席委員数 4名
審議委員 長谷川隆一
大井教寛
小林義治
武田隆子
放送事業者 栗原謙一
宇野元英
影山琢也
- 4 議題
(1) 審議番組の放送内容について
(2) 次回の開催日程
(3) その他
- 5 議事の概要
放送及び、局全般についての意見を求めた。
- 6 審議内容
(1) 審議番組の放送内容について審議番組
番組名 戦後80年特別番組および正午からの1分間の黙祷
放送日 8月15日(金)11時00分～12時01分
ゲスト 大井教寛様、ピースフォレストラボくまがや様、服部道子様
担当パーソナリティ 中野豊子

(委員) 出演者が多かったので担当パーソナリティが大変だったのでないかと思う。

1時間で収まってよかった。

WEEK でいろんなパーソナリティが同じテーマでやるのもいいと思う。

(事業者) もともと WEEK でやろうと思っていたが、出演者のブッキングが叶わなかった。

(委員) 素晴らしい番組だと思った。

パーソナリティの回しはよくやったと思う。

もっと深掘りした話も聞きたかった。

自身も祖母などから直接話を聞くことがあったが、娘たちは機会がないからこういった番組は良いと思った。

(委員) 熊谷であったことを伝えていかなければと思った。

まだまだ出てない資料もあるんじゃないか？

若い世代の話も聞ければと思った。

(事業者) これを機に継続した活動の番組ができればと思っている。

(委員) 熊谷空襲があったことは知っていたが、より詳細が聞けて良かった。

服部さんの体験したことが伝わってきた。

色んな人が出演されてよかったと思う。

もっと服部さんの話が聞きたかった。

(事業者) みなさんの通り 1時間では足りなかったと思う。8月ではなく定期的にできればと思う。出演団体も引き続き地域の子どもたちに伝える活動を行っている。

(事業者) パーソナリティを褒める言葉をもらったが、初めからカミカミだったのが残念。

今回の放送を記録として残していければと思う。

もっと多くの人や若い人に伝えていくには小中学校にも放送があることを伝えておくべきだった。

(委員) 黙祷が番組の終わりだったが、黙祷から始まる番組でもいいのでは？

(2) 次回の開催日程

令和8年1月下旬を予定。

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

審議番組の制作会議を実施し、番組構成の協議を行った。(令和7年10月30日)

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法

- ① 自社放送
- ② 自社ホームページ(<https://fmkumagaya.com>)への掲載
- ③ 事務所への据え置き

公表の内容

審議内容の要約

9 その他参考事項

特になし。